

なでしこ

令和2年2月1日
第282号

発行：尼崎市少年補導委員連絡協議会
事務局：尼崎市教育委員会社会教育課
青少年愛護担当

【所在地】尼崎市三反田町1丁目1-1

【電話】06-6423-8501

機関誌「なでしこ」は尼崎市各地域で青少年の健全育成を見守る少年補導委員による情報誌です。「なでしこ」の花言葉は「注意する・さとす」です。子どもの頭を撫でながらさとしてもらいたいという願いをこめています。

「子どもの本質は変わっていない」

尼崎少年サポートセンター
所長 上地 智也



昨年秋の定期異動により、尼崎南警察署から尼崎少年サポートセンターに転任いたしました上地と申します。

少年補導委員の方々をはじめ、関係機関・団体の皆様におかれましては、平素より少年の非行防止と健全育成にご理解と多大なるご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、近年の少年を取り巻く環境ですが、少年非行や飲酒・喫煙等の少年補導件数は年々減少の一途をたどり、一時期に比べれば、数字的には治安回復・少年の健全育成が進んだかのように見えます。

しかしながら、昨今の報道を目にしますと、依然として子ども達が加害者・被害者になる凄惨な事件は後を絶ちませんし、保護者からの虐待の大幅な増加、スマートフォン所有率・SNS利用率の増加に伴う新たないじめ、誘拐事件、薬物使用、課金問題、振り込め詐欺への加担等の新たな問題が次々と発生しており、実際のところ、少年を取り巻く環境は以前にも増して深刻かつ切迫した状況に直面していると言わざるを得ません。

本来であれば、このような時こそ我々大人が一致団結して、少年達を見守り、問題から助け出していかなければならないのですが、最近では、その大人の方々から、『変化が急すぎて、どのように子ども達に関わって良いのか、どのような注意をすれば良いのかが分からない』といった声をよく耳にいたしますし、私自身も少年の変容にしばしば戸惑うこともございます。

しかし、約15年間少年警察に従事してきた私の経験から、子どもの本質というのは、いつの時代になっても、また、ライフスタイルがどのように変化したとしても、依然として何も変わっていないという事を申し上げたいと思います。

むしろ、今のように他者とのつながりが希薄で孤立しがちな時代だからこそ、大人達による昔ながらの「居場所作り」「見守り・声かけ活動」が非常に有効であり、そのために地域の皆様や関係機関の方々と我々警察が本当の意味で『連携する』事の重要性・必要性を日々痛感する次第でございます。

私も、今後とも様々な機会でご我々大人が協力・連携し合うことの重要性を訴え続け、いつの日か尼崎市内の大人達が『OneTeam』で少年問題に向き合うことで、悩み苦しむ子ども達が『0』になることを目指していきたいと考えております。

今後とも、尼崎市の少年の健全育成、明るい未来のために尽力して参りますので、少年サポートセンターの活動にご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。

【三市合同補導(西宮開催)の報告】

令和2年1月9日(木)西宮市で開催された三市合同補導に参加いたしました。正月以来暖かい日が続いていましたが、前日の雨で少し風が冷たくなりました。西宮の十日えびすの祭礼で大勢の人が笹を片手に露店の間をぬって参拝されていました。



西宮の各地区補導委員さん達は、午前中にパトロールを済ませて合同補導に参加されているとのことでした。



補導の対象になるような事例はありませんでしたが、活気づいた人々の笑顔を見ることができ良かったです。新しい年を迎えて心新たに補導活動を進めていこうと思いました。

【園田地区】

【年末年始特別補導を終えて…補導委員の声】

年末年始の特別補導では、町会と一緒に回らせていただき、「火の用心」の声かけをしながら行いました。特に子ども達の姿はなく、気になったのは、自転車の無灯火でした。子どもではなく、大人がほとんどで、自転車事故も多い中、気になる現象であると感じました。

【中央地区】



年末、警察の依頼で地域の方が登校の見守り(遅刻者の付添い)をされました。初日は、ぎこちなかった子どもも元気に登校し、遅れて行く子どもも少なくなり、見守りは終業式まで続けました。

「おはよう」の挨拶もいい顔、見守りの際にやさしく腕や背中をそっと触れて下さる方々のやさしさを感じました。

【小田地区】

12月初旬に、あるコンビニを訪問した際、朝の登校時間に小学5～6年生2名がランドセルを背負ったまま、週2～3回店内に入ってウロウロし、そのまま出ていくというお話を店長さんから伺いました。万引きかどうか分かりませんが、子ども達に声掛けはされたそうです。これからも、地域のお店の方々と連携を取りながら、子ども達を見守り続けたいと思います。

【大庄地区】

ショッピングモールでは、新年気分が悪ふざけをする男子のグループが多く、気づいた時には声掛けをしています。ファミレスで、小学3～4年生くらいの子どものみでの来店があり、店の人が困惑しているとのこと。今後も店側とともに注視していきたいと思えます。

【立花地区】

年末年始、中学生がそれぞれの部活のユニフォームを着て、いつもどおりの時間に登校している姿を見て、とても微笑ましく「頑張ってる」と小さく声をかけさせてもらいました。以前、近くの小学校に不審者が入り込んでいたという事案があり、その後、中学校にも入っていたことがわかりました。北警察の方から逮捕したと聞き、少し安心しました。

【武庫地区】

年始年末は、暖かい日が多く、各公園で子どもたちがたくさん遊んでいる姿を見ることができました。低学年の児童が道路の真ん中で、ランドセルを置いて宿題をしていたので、あまり車は来ない道路ですが、危ないので家でするように声かけをしましたが、なぜか微笑ましく感じました。

【園田地区】

ヨラレ

～兄弟～

ある朝、小学校低学年の兄弟とエレベーターで一緒になりました。寝起きのまま急いで飛び出したようで、二人ともものすごい寝ぐせがついたまま……。

兄弟で「お前すごい寝ぐせやで～」「お兄ちゃんの方がひどいで～」と大笑いしている。

そんな微笑ましい姿に、こちらもお腹を抱えて笑う中、「気をつけて行ってらっしゃい～」と笑顔で送り出しました。

【大庄地区】

2月の行事予定

3日	月	大庄地区理事会	13:30～
4日	火	小田地区理事会	10:30～
6日	木	立花地区理事会	14:30～
7日	金	園田地区理事会	10:30～
7日	金	武庫地区理事会	13:30～
14日	金	中央地区代表者会	13:30～
19日	水	尼少補連役員会	10:45～
19日	水	なでしこ部会	11:30～